

学校だより

東雲



(しのめ)

八戸市立東中学校

Tel 31-3170 31-3180

Fax 32-1130

http://hachinohe.ed.jp/higasi_j/

※ 東中学校の教育情報は、ホームページやブログでも公開しておりますので、是非ご覧ください。

◇◇ 共育98 ◇◇

(「共育」：皆さんと「共に育む」の意味です。)

自ら学ぼうとする力の育成とより善い集団づくりを目標に

平成24年4月9日 校長 戸来忠雄

新入生の皆さん、入学おめでとう。いよいよ今日から中学校生活が始まります。誰もが期待と不安と緊張の中だと思いますが、これからの三年間、156名全員が楽しく充実した毎日を送ってほしいと願っています。そのためにまず大事なことは、失敗を恐れず、自分の意志を大事に、新しいことに積極的に挑戦するということです。ゼロからの出発は、自分の努力次第でどんどん向上していきます。どのくらい向上しているかは、他人との比較ではなく、これまでの自分との比較です。自分の成長を軸とし、「よし頑張るぞ」という今の気持ちを三年間持ち続け、人間として大きく成長してくれることを期待しています。

東中への入学にあたり、学校生活の目標としてほしいことをこれから二つお話しします。一つ目は、「自ら学ぼうとする力を身につけてほしい」ということです。勉強でも、生徒会活動でも、部活動でも、自ら具体的な目標を掲げ、挑戦することが大事ですが、学ぶ姿勢の第一歩は、人の話にきちんと耳を傾けるということです。それは、学校だけではなく、家族や地域の方々の言葉にも、テレビや新聞、朝読書などによる本の言葉にも幅広く耳を傾けるということです。学ぶ姿勢の次の一歩は、家庭学習に計画性を持ち、自ら実行するということです。誰でも、人から言われてからでは、せっかくの意欲も半減します。中学校への入学を機に、言われずとも実行する覚悟を決めてください。そして、時々自分を振り返り、実行できている自分をしっかり褒めてあげることも忘れないでください。

二つ目は「より善い集団づくりに自ら努めてほしい」ということです。生徒一人一人が自分を高めれば、学級という集団の質が高まります。各学級の力の向上が、学年を高め、各学年の向上が東中という学校そのものを高めます。そして東中の向上は、さらに自分自身の目標を高めることにつながっていきます。そのより善い集団づくりの第一歩は、生徒一人一人が良き生活習慣をしっかり身につけることから始まります。学校は、ある意味自分を鍛える場でもあります。二・三年生の先輩達もこの東中に入学した時から自らを鍛えるために取り組んでいる「自らの力で朝起きる」「自ら歩いて登校する」「自ら挨拶と返事をしっかりする」「自ら履き物を揃え、物を大事にする」「自ら継続して人のために尽くす」という五つの生活実践があります。これらの実践の大事なことは、やらされるのではなく、自分が社会の一員として生きるための基礎となる力を、自分自身のために自ら培うという点です。

以上、「自ら学ぼうとする力を身につけること」「より善い集団づくりに自ら努めること」、この二つをこの一年の目標として頑張ってください。

今、東中は、程良い緊張感を保ちながら、日頃の鍛錬により次第に満ちてきたエネルギーを、集中力として、今まさに発揮する時期に来ているような気配を感じます。これは卒業生と今ここに在る在校生の努力はもちろんですが、保護者のご理解とご支援、地域や小学校との連携・協力によるものと思います。みんなで支え合い、育ててきたこの東中の教育環境で、三年間自分自身を鍛え、将来の八戸を担う人間に育ててほしいと願います。

入学式の式辞の抜粋ですが、一年間の東中の指針ともなりますので、平成24年度の「東雲」第1号に掲載いたしました。今後とも、よろしくお願いたします。

